

<p>公益財団法人 8020 推進財団 平成 28 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録</p>
1. 事業名：障がい者歯科受診支援事業
2. 申請者名：一般社団法人 市川市歯科医師会 会長 長谷川 勝
3. 実施組織：一般社団法人 市川市歯科医師会
4. 事業の概要 「障がいを持っている人が遅滞なく歯科治療を受けられるようにして欲しい」と市民からの訴えがあった。上記事項達成のため、事業を展開し障害のある人、家族のお口の健康、全身の健康に寄与する事を目的とした。しいては 8020 運動を推進することで障がい者と家族の QOL の向上を目指す。
5. 事業の内容 ① 市民団体との連携 以前より連携のとれている「市川市手をつなぐ親の会（知的障害児親の会）」で昨年も開催した「歯科勉強会」を本年度も開催し、障害者の家族の知識向上をはかる。 ② 歯科医師会会員への講習会 一般歯科診療所で、より多くの障害者を診療してもらうために講習会を開催し、受け入れ態勢を整える。 ③ 市川市歯科検診の活用 障害を持つ人が歯科診療所を受診しやすいように、市川市の歯科検診受診を促す。啓発用のリーフレットを作成する。 ④ 専用 Web サイトの作成 医院受診を促すため、受診できる医院を紹介できるサイトを作成する
6. 実施後の評価（今後の課題） ①以前から連携がとれている「市川市手をつなぐ親の会」の医療プロジェクトに参加し、障がいをもつ子供の家族から直接意見を聞くことができた。しかしながら、障がい者の団体はほかにも多種存在し、障がいの種類によっては不足している部分もあった。 ②日大松戸障がい者歯科講座から野本たかと教授にご登壇いただき、会員に対して講習会を行った。65 名の出席があり、障がい者の歯科診療、特に摂食嚥下についての関心の高さがうかがえた。 ③市川市では多くの歯科検診を市と歯科医師会が主体となりおこなっている。障がい者をすでに受け入れている医院の先生からは、障がい者の検診受診が増えたとの評価をいただいた。 ④当初、障がい者を受け入れ可能な歯科医院を検索できるサイトの作成を目指したが、千葉県歯科医師会のサーバーとの関係、技術的な面から、検索サイトではなく紹介サイトを作成することになった。千葉県歯科医師会で募集した「一次受け入れ医療機関」の数より、多くの歯科医院が対象になり、事業の有効性を確認できた。